

学校法人 昭和女子大学理事長 殿

## 石間奨学金申請書

貴学園の石間奨学金の申請をいたします。  
卒業後は本学卒業生として、学園の発展に協力いたします。

### ■申請者・保証人

学 科 ・ 学 年	学 部	学 科	年
学 籍 番 号			
学 生 氏 名 (学生自署)			
保 証 人 氏 名 (保証人自署)			

※必ず各自が署名すること。

### ■石間奨学金了解事項（抜粋）

【対象】 経済的困窮により卒業が困難な学部卒業年次生

#### 【条件・選考基準】

次のすべての条件を備えている者を対象とする。ただし、私費外国人留学生は対象としない。

- ① 学部卒業年次生で、就職または大学院進学が決定している者
- ② 申請時に卒業に要する単位を 110 単位以上修得している者
- ③ 学費未納の者
- ④ 家計基準は、日本学生支援機構第一種奨学金に準ずる。

※家計基準の審査には給与所得者は源泉徴収票の支払金額、給与所得者以外は確定申告書・所得証明書の所得金額を用いる。

- ⑤ 卒業時に昭和女子大学サポーターズ・クラブの会員となり、学園支援活動に協力する意思がある学生

【採用人数】 1 名

【給付金額】 30 万円（未納の後期学納金に充当）

※「高等教育による修学支援新制度」における授業料減免対象者で、減免後の後期学納金残金が 30 万円に満たない場合、その残金額全額を給付する。

#### 【申請方法（再募集）】

◆提出期間：12月15日（月）～12月19日（金）15:00

◆提出窓口：教学支援センター 学生支援課（窓口）

◆提出書類：

①石間奨学金 申請書

②石間奨学金 家計基準等確認書

・家計支持者（父母、または父母に代わって家計を支えている人）の収入に関する証明書

⇒源泉徴収票、所得証明書等。無職・無収入の場合は「所得金額 0 円」と記載のある非課税証明書等

・援助金・養育費等支払証明書（援助を受けている場合のみ）

③卒業後の進路に関する証明書（内定通知・合格通知等のコピー）

◆面接予定日：12月23日（火）昼休み





## B\_家計支持者【父】の情報

(1) 【父】氏名

(2) 【父】生年月日 (例: 19●●年●月●日)

(3) 【父】職業

会社員 (パート・アルバイト含む) ボーナス  有り  無し

自営業

無職

その他 ( )

(4) 【父】 昨年の収入額を記入してください。

(a) 【父】 給与所得の場合 (源泉徴収票の支払金額)

 万円

(b) 【父】 給与所得以外の場合 (売上金額)

 万円

(c) 【父】 給与所得以外の場合 (所得金額)

 万円

(d) 【父】 援助金・養育費等の受給額

 万円

家計支持者の昨年の収入額を、収入証明書に基づいて記入してください (1万円未満切捨て)。

①各種年金、各種手当、各種保険、生活保護を受給している場合は、(a)に入力してください。

②給与所得と給与所得以外の所得が両方ある場合は、(a) (b) (c)の全てに入力してください。

③年度中に転職した場合は、新勤務先の直近3カ月以上の給与明細のコピーを添付し、給与月額×1.5 (ボーナスが出ないことが明らかな場合は×1.2)を給与所得額としてください。

④年度中に退職しその後無職となった場合は、給与所得を0としてください。

⑤援助金・養育費等を受けている場合は、(d)に記入のうえ、別紙「援助金・養育費等支払証明書」を添付してください。

⑥その他、収入状況については日本学生支援機構の奨学金の取り扱いに準じます。

## C\_家計支持者【母】の情報

(1) 【母】氏名

(2) 【母】生年月日 (例: 19●●年●月●日)

(3) 【母】職業

会社員 (パート・アルバイト含む) ボーナス  有り  無し

自営業

無職

その他 ( )

(4) 【母】 昨年の収入額を記入してください。

(a) 【母】 給与所得の場合 (源泉徴収票の支払金額)

 万円

(b) 【母】 給与所得以外の場合 (売上金額)

 万円

(c) 【母】 給与所得以外の場合 (所得金額)

 万円

(d) 【母】 援助金・養育費等の受給額

 万円

家計支持者の昨年の収入額を、収入証明書に基づいて記入してください (1万円未満切捨て)。

①各種年金、各種手当、各種保険、生活保護を受給している場合は、(a)に入力してください。

②給与所得と給与所得以外の所得が両方ある場合は、(a) (b) (c)の全てに入力してください。

③年度中に転職した場合は、新勤務先の直近3カ月以上の給与明細のコピーを添付し、給与月額×1.5 (ボーナスが出ないことが明らかな場合は×1.2)を給与所得額としてください。

④年度中に退職しその後無職となった場合は、給与所得を0としてください。

⑤援助金・養育費等を受けている場合は、(d)に記入のうえ、別紙「援助金・養育費等支払証明書」を添付してください。

⑥その他、収入状況については日本学生支援機構の奨学金の取り扱いに準じます。

## D\_家計支持者【父母以外】の情報

(1) 【父母以外】氏名

(2) 【父母以外】続柄

あなたから見た続柄を記入してください。

(3) 【父母以外】生年月日（例：19●●年●月●日）

(4) 【父母以外職業】

会社員（パート・アルバイト含む）ボーナス  有り  無し

自営業

無職

その他（ ）

(5) 【父母以外】昨年の収入額を記入してください。

(a) 【父母以外】給与所得の場合（源泉徴収票の支払金額）

 万円

(b) 【父母以外】給与所得以外の場合（売上金額）

 万円

(c) 【父母以外】給与所得以外の場合（所得金額）

 万円

(d) 【父母以外】援助金・養育費等の受給額

 万円

家計支持者の昨年の収入額を、収入証明書に基づいて記入してください（1万円未満切捨て）。

①各種年金、各種手当、各種保険、生活保護を受給している場合は、(a)に入力してください。

②給与所得と給与所得以外の所得が両方ある場合は、(a) (b) (c)の全てに入力してください。

③年度中に転職した場合は、新勤務先の直近3カ月以上の給与明細のコピーを添付し、給与月額×1.5（ボーナスが出ないことが明らかな場合は×1.2）を給与所得額としてください。

④年度中に退職しその後無職となった場合は、給与所得を0としてください。

⑤援助金・養育費等を受けている場合は、(d)に記入のうえ、別紙「援助金・養育費等支払証明書」を添付してください。

⑥その他、収入状況については日本学生支援機構の奨学金の取り扱いに準じます。

## E\_就学者の情報

就学者がいる場合は全員記入してください。(就学者\_1~3の3名記入できます。それ以上いる場合は、教学支援センター学生支援課までお申し出ください。)

### ■就学者(1)の情報

(1) 就学者\_1: 続柄

あなたから見た続柄(兄、姉、弟、妹等)を記入してください。

(2) 就学者\_1: 氏名

(3) 就学者\_1: 在学している学校の区分

私立  公立

(4) 就学者\_1: 在学している学校の種類

小学校  中学校  高等学校  高等専門学校  1~3年  4・5年  専修学校  高等課程  大学・大学院  専門課程

(5) 就学者\_1: 在学している学校名

学校の正式名称を略さないで記入してください。

(6) 就学者\_1: 通学は自宅通学ですか、自宅外通学ですか。

自宅通学  自宅外通学

### ■就学者(2)の情報

(1) 就学者\_2: 続柄

(2) 就学者\_2: 氏名

(3) 就学者\_2: 在学している学校の区分

私立  公立

(4) 就学者\_2: 在学している学校の種類

小学校  中学校  高等学校  高等専門学校  1~3年  4・5年  専修学校  高等課程  大学・大学院  専門課程

(5) 就学者\_2: 在学している学校名

(6) 就学者\_2: 通学は自宅通学ですか、自宅外通学ですか。

自宅通学  自宅外通学

### ■就学者(3)の情報

(1) 就学者\_3: 続柄

(2) 就学者\_3: 氏名

(3) 就学者\_3: 在学している学校の区分

私立  公立

(4) 就学者\_3: 在学している学校の種類

小学校  中学校  高等学校  高等専門学校  1~3年  4・5年  専修学校  高等課程  大学・大学院  専門課程

(5) 就学者\_3: 在学している学校名

(6) 就学者\_3: 通学は自宅通学ですか、自宅外通学ですか。

自宅通学  自宅外通学

就学者が4名以上いる場合は、教学支援センター学生支援課奨学金窓口までお申し出ください。

